

2022年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月15日作成)

小委員会名	集落居住小委員会	主 査 名：野村理恵 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：神吉紀世子
設 置 期 間	2022年4月 ～ 2026年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	分野を横断した議論や公開研究会等を通じ、少人数社会におけるむらを住み継ぐ手法を明らかにする。 初年度：大会における研究協議会を実施し、また委員メンバー及びゲストを招いた研究サロンを実施する 2年度：関連分野の研究者や当事者を招いた研究サロンを実施する 3年度：研究サロンに加え公開研究会を開催し、議論を展開する 4年度：これまでの研究成果をとりまとめて出版や Web 等を用いた発信を行う	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：野村理恵(北海道大学) 幹事：藤原ひとみ(明石工業高等専門学校)、青木佳子(東京大学) 委員：姫野由香(大分大学) 田口太郎(徳島大学) 清野隆(國學院大学) 遊佐敏彦(今井まちなみ再生ネットワーク) 清水裕子(畿央大学) 野田満(近畿大学) 森田椋也(徳島大学) 松本邦彦(大阪大学)	
設置 WG (WG名：目的)	少人数社会のかたちWG：直上小員会と連携して、WG を設置することで大会研究協議会の実施等、研究成果の公開に向けた活動を継続する。	
2022年度予算	140,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	3回(年度内計画を含む) ※研究サロンを含めると5回
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. 研究協議会：世代の継承に向けて ―少人数社会のかたち 『農村計画部門研究協議会資料：同上』 参加者数 64名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	当初から目標にしていた大会での研究協議会を実施し、また新メンバーのスタートアップを兼ねた委員会1回、研究サロンを2回+振り返り委員会を2回と順調なペースで開催できた。 研究サロン#1 農村における ICT の可能性 (広島県神石高原町) 参加者数 ゲスト講師+委員メンバー 10名 研究サロン#2 デジタル住民の行方 (新潟県山古志村) 参加者数 ゲスト講師+委員メンバー 10名
委員会活動の問題点・課題	特になし